

日本デイケア学会 第24回年次大会 札幌大会



技あり! デイケア! ～現場で使える技術と私達の矜持～



会場

北星学園大学

北海道札幌市厚別区大谷地西 2-3-1

会期

2019年**9月14日(土)~15日(日)**

大会長

長谷川 直実

(医療法人社団ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック 院長)

大会事務局

医療法人社団ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック
〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西5丁目 昭和ビル2階

Tel : 011-233-5255 Fax : 011-233-5256

ホームページ : <https://daycare24sapporo.jp/>



ごあいさつ

この度、12年ぶりに北海道で日本デイケア学会年次大会を開催する運びとなりました。

この12年間で、精神障害者雇用状況の変化、一般企業の福祉事業への参入、地域移行、地域包括医療の提唱など、デイケアを取り巻く環境は様々な動きがありました。

そのような中、デイケアに何が求められているのか、自分たちは何をすべきなのか、葛藤することも少なくないはずですが、ここで私たちはもう一度精神医療のプロフェッショナルとしての誇りを確認し合わなければなりません。私たちは技術を持ち、チームで協働する専門家集団なのですから。

2019年9月14日(土)、15日(日)に札幌市の北星学園大学で開催される第24回日本デイケア学会は、大会テーマ「技あり! デイケア! ~現場で使える技術と私たちの矜持~」を掲げて、現在実行委員が定期的集まって準備中です。

参加して下さった皆様が、技法やアイデアをそれぞれの現場に持ち帰って活用できるよう、企画に取り組んでいます。

明日からの自分の仕事が変わるような学びや気づきを是非、北海道で体験してください。

日本デイケア学会 第24回年次大会札幌大会 大会長 長谷川 直実
(医療法人社団ほっとステーション 大通公園メンタルクリニック 院長)

～プログラムは詳細決定次第随時ホームページ等で更新いたします～

注) 講師等の都合により中止や変更となる場合もございます

市民公開講座

一般社団法人「注文をまちがえる料理店」 代表理事 和田行男先生

特別講演

東京都医学総合研究所 病院等連携研究センター センター長・副所長 糸川昌成先生

シンポジウム

- 「(仮)デイケアと地域性」 ~都市部・地方・海外、それぞれの立場から~
- 「(仮)認知症」
- 「(仮)障がい者スポーツ」

現場で使えるシリーズ(ワークショップ)

知識としてだけでなく、技術として現場で使えるものが得られるワークショップ(定員制の事前申込となる可能性あり)

- 現場で使えるSST (前田ケイ先生 ルーテル学院大学 名誉教授)
- 現場で使える動機づけ面接法 (中村英司先生 札幌刑務所)
- 現場で使える集団精神療法 (田辺等先生 北星学園大学)
- 現場で使える解決志向アプローチ (阿部幸弘先生 こころのリカバリー総合支援センター)
- 現場で使える森田療法 (山田秀世 大通公園メンタルクリニック)
- 現場で使える条件反射制御法 (長谷川直実 大通公園メンタルクリニック)

その他ワークショップなど

- 「(仮)支援者が元気になるためのワークショップ」
- 「(仮)デイケアそもそも論 ~現場で何を大切にしているか~ 」
※そもそもデイケアってどういう役割なんだろう?わたしたちの専門性って何?など、今一度基本に立ち返って考えるきっかけとなる場を設けたいと思っています。
- ケア会議の進め方
- プログラムの構成の仕方
- よくあるトラブルの対処法
※弁護士や不動産会社担当者などに、借金問題や住宅探しに関する対策法をお話しいただき、事例を通してのディスカッションなどを予定しています。

デイケアプログラム発表

普段みなさんのデイケアで実施しているプログラムの実演発表

フットサル交流会(学会には参加せずフットサルのみの参加可能・参加費は無料予定)

学会前日13日、札幌市内で開催予定。北海道と全国の障害者フットボーラーの交流や支援者とメンバーの交流、障害者フットサルに興味のある支援者の体験の場となるような企画。登録チームの試合やその場でチーム分けしての交流試合。HPからの事前申込及び当日の飛び入り参加も可。